

刀川トンネルの見学会を開催しました！

令和3年10月19日（火）、群馬用水赤城幹線水路の刀川トンネル（渋川市赤城町三原田）において、見学会を開催しました。

当日は天候にも恵まれ、群馬県、高崎市、渋川市、群馬用土地改良区の皆様21名にお集まり頂き、刀川トンネルの施設状態についてご覧頂きました。

群馬用水施設は管理開始から51年が経過しており、施設の劣化が懸念されています。刀川トンネルは延長1.7kmの施設であり、関越道（高速道路）と交差している重要な施設です。

当該トンネルについては、ひび割れによる施設の劣化が懸念されており、劣化状況の確認を行うため調査（外観目視、中性化試験、空洞調査、コンクリート強度推定試験）を行うこととなりました。今年度はこれらを行うために水路内の通水を止めることから、施設をご覧頂く良い機会と考え、施設の見学会を開催いたしました。

刀川トンネル内は、水が溜まってとても歩きづらい状況でしたが、そんな中でもコンクリートひび割れ等の劣化状況についてご覧頂きました。

水資源機構群馬用水管理所では、今後も適切に施設の管理を続け、皆様へ安定的に水を供給できるよう努めて参ります。

ひび割れからの浸み出し



刀川トンネルの状況を見て頂きました



関越道直下部の説明状況です

見学に来て下さった皆様、ありがとうございました！